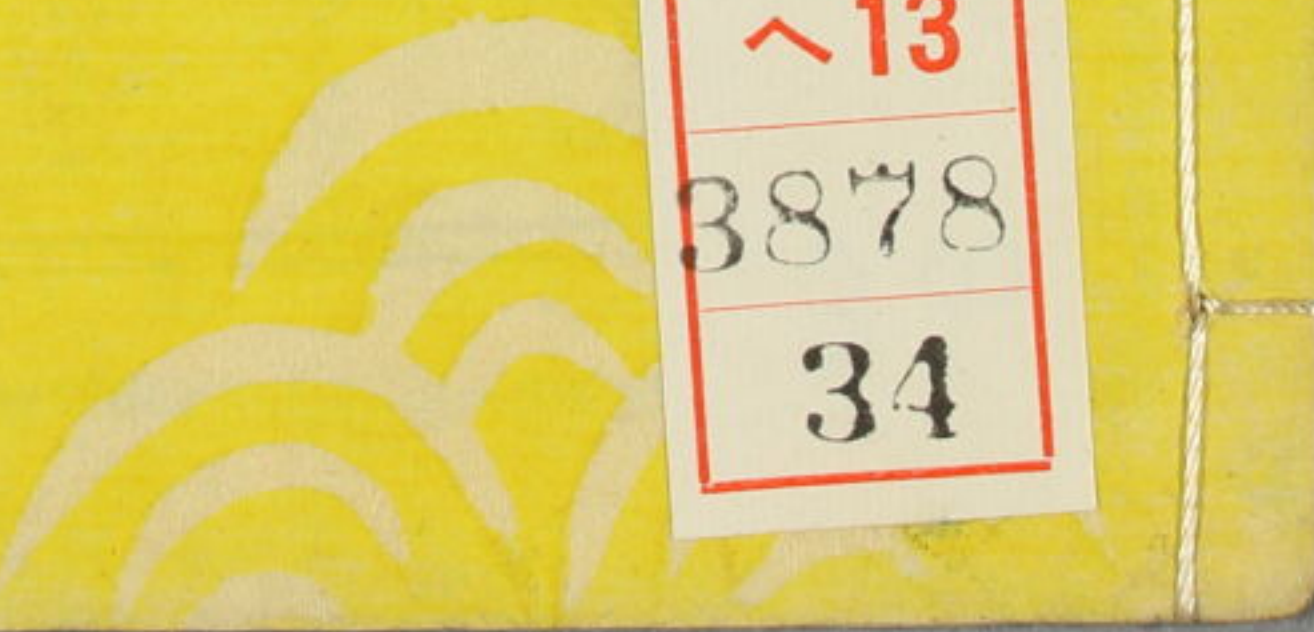


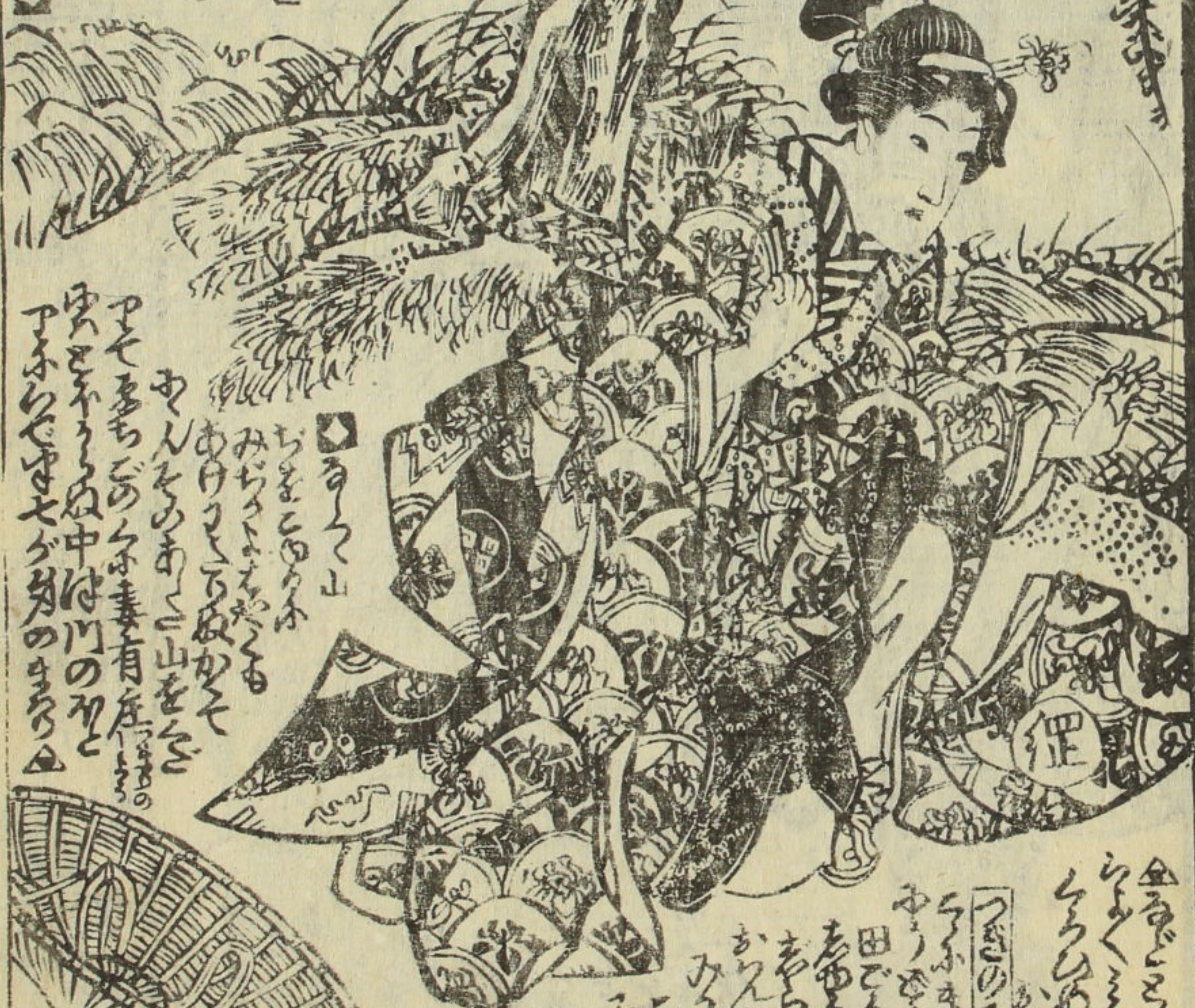
兒ト雷ライ也ヤ豪傑譚ゴウセツタン
 下の卷シタノマキ
 篇ハク七ナナ



^13
 3878
 34



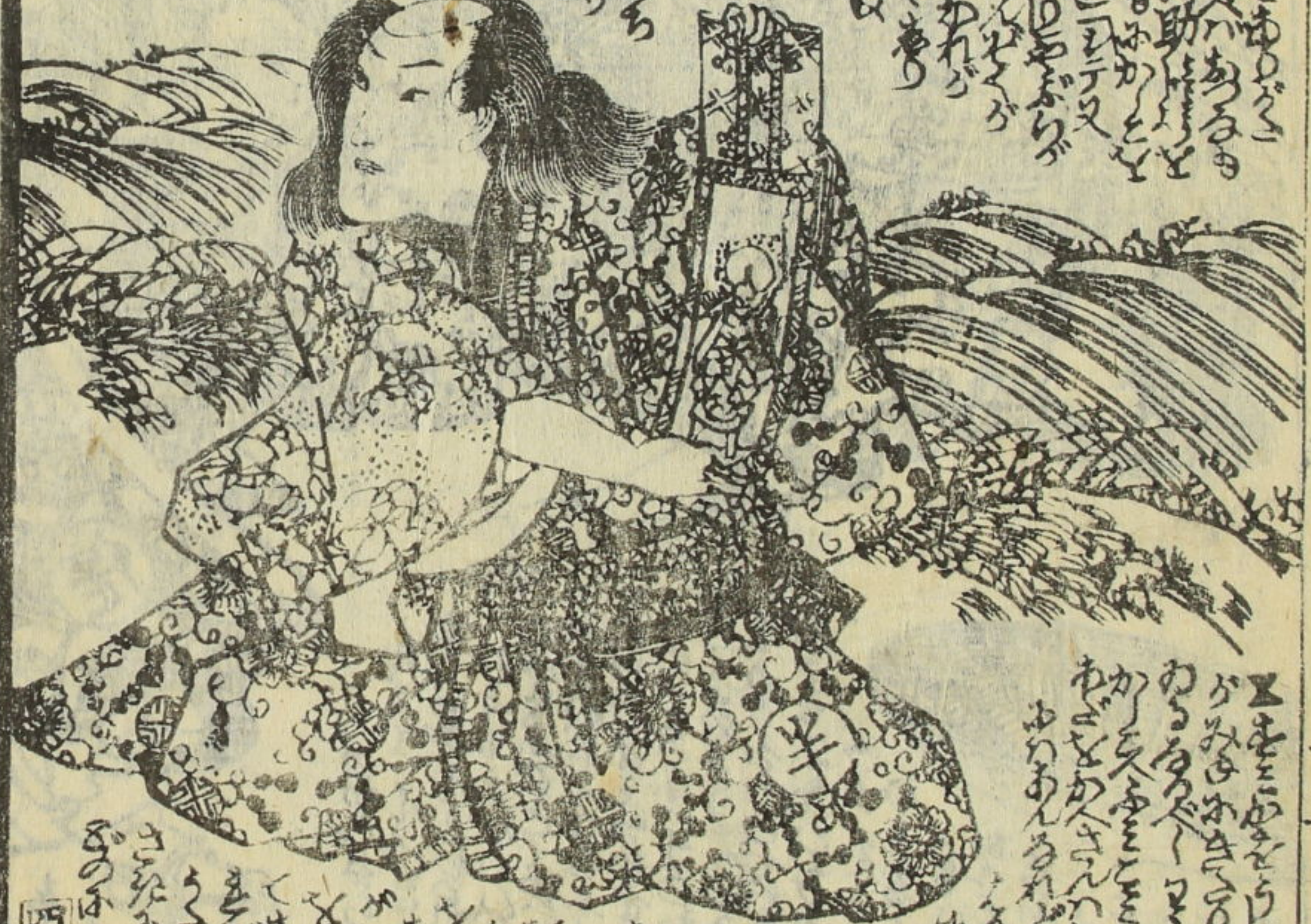
三の巻より 三の巻のけのつとよ
 かくあつせうく人あてあつせいのあ
 とむらあてあつせいのあ
 づらゆこれよりくさうひの山の
 さんさあつせいのあ
 まあつせいのあ
 るれいのあ
 ころれい



ちをこひか
 みぢうとあつせいのあ
 あつせいのあ
 やんそのあつせいのあ
 してあつせいのあ
 してあつせいのあ
 してあつせいのあ



あつせいのあ
 あつせいのあ
 あつせいのあ
 あつせいのあ
 あつせいのあ
 あつせいのあ



あつせいのあ
 あつせいのあ
 あつせいのあ
 あつせいのあ
 あつせいのあ
 あつせいのあ

三の巻

十

十



そなたは...
あつた...
さうぞう...
とやうな...
きよひ...
あつた...
さうぞう...
とやうな...
きよひ...



あつた...
さうぞう...
とやうな...
きよひ...
あつた...
さうぞう...
とやうな...
きよひ...

あつた...
さうぞう...
とやうな...
きよひ...
あつた...
さうぞう...
とやうな...
きよひ...

此の模出る二人の
 漢師十八編
 目の趣向
 此の模出る二人の
 漢師十八編
 目の趣向



種員作

清書金川

國輝画

一 兎雷也豪集譚

四拾七篇

書肆 地本 問屋

二 休草紙

拾五篇

芝神明前

一 風俗淺問嶽

拾四篇

和泉屋

市兵衛

一 黄金水大盡盃

拾七篇

銀座四丁目

同 支店

